

東京病院ニュース

第28号 2010年4月1日発行



発行元 独立行政法人 国立病院機構 東京病院
〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1
TEL 042 (491) 2111 FAX 042 (494) 2168
ダイレクト・イン・ダイヤル 042 (491) 4134
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~tokyo/>



平成 22 年度に入って

新しい年度初頭のご挨拶を申し上げます。

院長就任初年度の昨年度は前号で申し挙げた東京病院中・長期目標達成への萌芽でありました。前号でも述べましたようにそれぞれの目標に向かって着実に歩み出しております。ただ医業収支については、職員各位の努力により平成 22 年 2 月末の時点で昨年度より全医業収益の約 2% 弱の増収にはなりましたが、いっぽうで支出も増加し残念ながら医業収支率 100% を達成することは出来そうもありません。院長の努力不足と反省しております。当たり前の事ながら、今後「支出をどう抑えるか」、についても多大な努力が求められるでしょう。

さて今年度はどうでしょうか。まず地域救急医療へ貢献すべく去る 3 月 15 日に救急告示病院の届け出を行いました。今年 8 月 1 日より内科・外科・呼吸器科・循環器科・消化器科・腹部外科・呼吸器外科で運用が開始され、救急患者の受け入れを当院の出来る範囲からスタートします。さらにいっそうの地域医療連携推進のため 4 月 1 日新たに相澤医療連携部長をお迎えしました。患者サービス向上へは、診療予約制度改善のため長らく懸案であった予約センターを 4 月 1 日から立ち上げ、さらに

紹介患者初診窓口を開設しました。当院ホームページについても新しくします。いっぽう医師業務負担を軽減するため医師事務作業補助者も導入しました。臨床研究部に関しては、現在統括診療部長と兼任の庄司臨床研究部長を補佐するため、寺本医長を臨床研究部副部長に内部昇格させました。外来診療科に関しては週 1 回耳鼻咽喉科外来を確保し、整形外科非常勤も確保の見通しが立ちました。そして何よりも東京病院の高度専門医療機関としての役割を果たすべく呼吸器疾患センターについては、その体制作りが最終段階を迎えています。ところで今年度も一つの大きな課題は電子カルテの導入です。担当業者が決まり導入に向けて作業が動き始めています。忙しくなりますが 9 月 1 日のスムーズな運用開始へ職員一丸となった努力をしまいにあります。職員の方もよろしく願います。なお来年度の日本病院評価機構再認定と日本結核病学会開催への準備も忘れてはなりません。最後に経営目標を提示します。今年 4 月 1 日の診療報酬改定の追い風を受けて、今年度の目標を医業収支率は当然のこと経常収支率 100% とします。そのためにはまっとうな医業収益の向上とコストの 5% 削減を目標にしたいと思います。

今年度も東京病院は患者を快く受入れ、患者のことを優先し、自らや自らの家族、友人達に職員自身が胸を張って勧められるような病院を目指してなおいっそう活動してまいります。その中で看護の日、公開講座、クリスマスコンサート等、患者様や地域の皆様と職員が一体となって行えるイベントも多々計画していきます。皆様のご参加をいただければうれしい限りです。よろしく願います。

院長 中島 由槻

お知らせ

○第7回結核研修セミナー開催

平成22年2月6日、当院と東京都医師会共催による結核研修セミナーを開催しました。当院呼吸器科が講師陣の多数を担当致しました。

○第14回肝疾患患者談話会

平成22年2月9日開催。通院中の患者様やそのご家族を対象としております。今回は原発性胆汁性肝硬変と自己免疫性肝炎について講演を行いました。

○第2回東京病院連携医会講演会

平成22年2月23日、「血痰・喀血に対する診断と治療」「喘息予防・管理ガイドライン2009の主な改訂点と新規薬剤」について講演会を開催しました。

○市民公開講座

平成22年2月27日、「呼吸器に関係した健康相談及び禁煙相談」「新型インフルエンザ—現状と対策—」について講演会を開催しました。

理念

医療を受ける人の立場に立って、人権を尊重し、安全で質の高い医療を提供します。

基本方針

- ・医療の安全管理に万全を期し、患者本位の医療を提供します。
- ・地域医療機関との連携を図り、地域に信頼される医療を提供します。
- ・医療従事者の教育・研修に努め、医療に関する情報を提供します。
- ・健全で安定的な病院運営に努めます。

退職にあたって



平成20年4月1日にここ国立病院機構東京病院に看護部長として就任し、2年間働かせていただきました。その間看護部の皆さんをはじめ他職種のかたにも大変ご協力をいただき本当にありがとうございました。

平成21年度より、国立病院機構の附属看護学校が各県1校になってしまい、附属看護学校を持たない施設にとってはとても大きな試練であったと感じています。そんななかでも東京病院は目白大学の学生の臨地実習の受け入れを始め多磨全生園や認定看護師の実習を受け入れて学校との連携を強くする努力を病院が一体となることができ、感謝しております。22年度からは西部文理大学の実習生も加わりさらに良い教育の土壌が開拓されることと思っています。

平成21年度からは教育担当師長が配置されました。そしておりしも保健師助産師看護師法が改正され看護師の卒後臨床研修制度の努力義務化がもりこまれました。平成22年度からは医師の医療行為の一部を実践することのできる看護師の養成が大学院において開始されます。今後ますます複雑になる、医療、看護の世界に後れをとることのないようにいろいろなことにチャレンジしていただきたいと思います。

当院は昨年从中島院長のもと、救急医療を行うことになりました。救急医療は多くの人材とモノが必要になりますが一番必要なものは、目の前で苦しんでいる患者を救うという熱意であると思います。少しずつでも実践することにより、医療者の達成感が高まり、また多くの地域住民の皆様にも信頼される病院になってゆくことができると信じています。

4月、5月は東京病院の敷地内は多くの花々が咲きそろい、患者さんのみならず職員にとっても癒しの空間が広がっていきます。5月はナイチンゲールの生誕を記念して「看護の日」が制定され日本中のいたるところで関連した行事が開催されます。いままでのテーマは「看護のこころをみんなのこころに」でしたが今年度は「感動看護—折れそうなこころを支えてみせる」となりました。病氣と闘っている患者さんやご家族、また、悩んでいる同僚、後輩など、お互いを思いやり、支えあえる、そういう組織になって欲しいと思います。これからの皆様のご活躍、ご検討をお祈りしております。

看護部長室 吉田 幸子



先日、東京病氣ニュースの退職挨拶文をとの依頼、戸惑っている次第です。

振り返ってみますと、昭和55年11月30歳採用当時、正門を入ると大木の櫟並木左側には広い芝生、その奥に玄関、蛸足のような病棟、南側にはまもなく廃屋になる病棟群と入院患者の絶好の憩いの場所、雑木林の散歩道。以来数年の月日が経ち、当院のようなすばらしい病院に勤務出来たことは、私の誇りであります。また、その間さまざまな困難にぶつかりながら、大過なく、最後まで勤めさせていただいた事は、すべて皆さん職員のご協力のおかげだと感謝しております。長年、職場は違えど、苦楽を共にしてきた皆さんとお別れし、職場をさることは、誠に淋しい限りであります。

思えば、多数参加のレクリエーション、また、職場の草野球、及び毎春の花見会、一番楽しかったのは、部

活動のスキースノーボー、春秋の泊まりの大勢参加のキャンプ活動身のあまる楽しい思い出、4月より第二の人生をスタートさせるわけですが、皆さんとの楽しかった思い出を糧にとして、今後の人生を切り開いて行こうと思います。皆さんの暖かいご支援、ご指導に深く感謝しております。長い間、本当にありがとうございました。最後に皆様のご健康と院運の隆昌とを衷心よりお祈り申し上げます。

栄養管理室 石戸谷 敏夫



2010年3月31日に30数年勤めた東京病院を定年退職しました。

私は昭和47年当院附属の看護学校を卒業しそのまま東京病院に就職しました。当時は自然に恵まれ、緑豊かな療養所でした。林がたくさんあり、夜勤をしているとクワガタが飛んできて網戸にひっかかり、それを捕まえて持ち帰った記憶があります。又四季おりおりの花がその季節になると植えかえられ、患者さんや私たちの心を潤してくれました。職員同士の交流もあり多摩湖に花見に行ったり、一泊旅行や観劇に行ったりしたこともあり。今ではとても考えられないことですが病院全体が和やかだったように思います。当時の病院の建物は5階建ての病棟と4階建ての病棟、木造平屋の病棟が2つありました。しかし時代と共に東京病院も大きく様変わりをしました。診療科目が増え、入院患者さんの病気の種類も変わりました。建物も新しくなり、近代的な建物になりました。それに伴い私たち職員の仕事の内容も多くなり、職員同士の交流もなかなか出来ない状況になってきています。毎日忙しい思いをしながら仕事をするなか、夜勤の時一人で4人もの食事介助をしたり、ナースコールで呼ばれてもすぐに対応できなかつたり、そんな状況にジレンマを感じたこともあり。それでも大過なく勤めあげたことに満足しここまでたくさんの人たちに支えられて定年を迎えられたことに感謝しています。

職員の皆さま、患者の皆さま本当にありがとうございました。

7西病棟 小成 のり子



東京病院に21年間勤務させていただきました。リハビリ病棟に6年、緩和ケア病棟に2年の他はほとんど呼吸器病棟でお世話になりました。先生方、諸先輩方にご指導いただき、悩んだり疲れていた時も同僚達と助け合い、励まし合い、又患者様からも暖かい言葉をかけていただき、楽しく、元気に勤務させていただきました。こうして無事定年まで勤務出来ましたことも皆様のおかげと感謝致します。

私が東京病院の門を初めてくぐった時、玄関がどこ

にあるかわからないような森林の中の病院のようでした。広範囲に平屋一階建ての病棟が何箇所もあり、木々も今よりずっと多く、桜が満開の時は病院が桜に包まれているようでした。イチヨウの木は病室の窓から手が届く位にありました。準夜勤の退庁の際、薄暗い昇降棟の廊下に池から出て来た30センチ以上もある大きなウシ蛙がピタピタと這っている姿を見た時は本当に驚いたものです。

現在の新しい建物の東京病院にもすっかり慣れましたが、残っている木々を見るたび森林の中の東京病院の事を今でも思い出します。

東京病院が地域の拠点病院だけでなく広く貢献出来、誰にでもよりよい医療、看護が受けられる病院となりますます発展されますことを、今後は一市民として心から期待しております。ありがとうございました。

1病棟 小笠原 純枝



私は、長女が2才の時、仕事と育児の両立を何とかできないかと家族で話し合っ、清瀬に引越をしてきて、この病院に就職、あつという間の22年間でした。広い敷地で四季折々の変化がおりなす景色は幾度となく私の気持ちを和らげてくれました。

最初に配属されたリハビリテーション科は、私が初めて耳にする病棟でした。あきらめていた後遺症に、専門的な医療が関わることで改善されていくことがあることを初めて知りました。結核・呼吸不全の病棟、神経内科でも、慢性的で時間はかかるが、諦めていたことが可能になることも多々ある、他の施設では出来なかったことがここでは出来ていることがあるように思いました。

療養所から東京病院に、施設も新しく建て替えられ、また、4～5年前頃から一気に若い看護師が増えて、私の娘と同じ年の仲間達と働くようになり新しい息吹を吹きかけられ、時には教えられることもあり。社会の変化とともに、高度専門医療化、診療部門増加、救急医療の受け入れ、地域で生活する人にとっては利用しやすくなって有り難く思いました。めまぐるしい位に変化していく病院で最後まで働くことができて、無事定年を迎えることができました。多くの人たちに支えられて働くことができたことと感謝しています。本当に有難うございました。

2病棟 宮下 タカ子

消防訓練に参加して

3月5日（金）に日中を想定した消防訓練が実施され、参加しました。午後2時に4東病棟リネン庫より出火の想定で、当院消防計画に基づき「火災発見」「安全防護」「初期消火」「避難誘導」「応急救護」一連の訓練を清瀬市消防署との合同総合訓練を行う消防訓練です。

感知器発報の火災発見を合図に消防訓練開始です。火災発生は直ちに防災センターに通知され職員への通知と「119」連絡、自衛消防隊の初期消火訓練へと進む中、合わせて避難訓練も行われました。

今回は消防署との合同総合訓練のため、患者さんの正面玄関前救護所までの避難誘導訓練と、初期消火に失敗し、出火元の4病棟に1名、上の階の5東病棟に2名の逃げ遅れ患者がいる想定で「はしご車」による避難訓練も合わせて実施されました。

消防訓練の前に「避難患者」役の募集があり「参加することに意義がある」の精神で応募したところ、「今なら、はしご車に乗れます」の庶務班長の一言で5東病棟「逃げ遅れ患者」役となりました。（ならせてもらいましたが本当のところ。）

逃げ遅れ役は事前に5東病棟ベランダに待機し火災発生とともに「助けてー」と手を振り階下に合図を送ります。眼下には消防本部、上を見上げて立ち止まる患者さん、非難誘導している職員が見えます。そして、はしご車の登場です。近づいてくるや「大丈夫ですか」「手すりを乗り越えて乗って」とはしご車とは別に駆け付けた消防隊員に「かご」の中に躊躇する間もなく乗せられます。無事、救出され救護班に引き渡されました。その後も、人形による救出訓練と続き、最後は一斉放水が行われました。

訓練終了後、消防署長の講評です。「最近、療養施設等の医療機関の火災が増えている」また「避難誘導はどうでしたか、対応できましたか？」など、今日の教訓から得られたポイントを的確についた話が出ました。今回の消防訓練に参加して、改めて防災や避難訓練について考えてしまいました。

自主防災の意識は職員でも温度差がかなりあります。避難訓練や防災訓練は、その活動が、職員に根付いてこそ生きてくるのだと思います。改めて、防災意識を持ち勤務しなければと感じた日でした。

薬剤科長 根本 満



手術室紹介



麻酔科3人衆です

手術室は「わき あい 愛!!」
で頑張っています。



これから手術です
手を綺麗にしています



★私たち個性豊かな手術室看護師です★



皆で協力して手術を
しています



昼休み中です

手術器械はたくさんあります



私が一番ハマっているもの ～お魚の飼育～



今春で東京病院に勤務して二度目の春を迎えることとなりました。放射線科に所属しています診療放射線技師の釋迦堂（しゃかどう）と申します。今回投稿の依頼をいただき、タイトルにあるような趣味に近い内容の文章を書くことになりました。仕事に関する内容ではないので少し乱文になってしまうかもしれませんが、最後までお付き合いください。

さて、「一番ハマっているもの」ということなのですが、私が今仕事以外で時間を多く割いているのが「写真」と「お魚」です。両方とも素人の正に下手の横好きと言う程度のものですが、仕事後にほっと一息入れてくれる大切な趣味です。ちなみに「お魚」とはいつでも魚釣りではなく、金魚や熱帯魚などの飼育です。かわいいですよ。今回は当放射線科に設置してある水槽のお話です。

昨年東京病院に転勤してまいりましたが、夏あたりから当放射線科の受付に大小二つの水槽を設置させていただきました。上司の許可と協力を得て、魚好きの後輩技師達と共に日々の餌やりと定期的な掃除を行っています。私は前施設でも水槽を4つ整備して患者様の待ち時間の観賞用に設置していたのですが、子供からお年寄りまでかなりの方々から喜びの声をいただきました。ここでも、多くの患者様がかわいらしく泳ぐお魚達を観て楽しんでくれている光景をよく見かけるので嬉しく思っています。ただ、あくまで素人なので水槽を見ておかしなことがありましたら教えていただければ幸いです。

今当放射線科にいるお魚達を紹介します。「バルーンベリフェラ」「レッドムーンプラティー」「アルビナレモンテトラ」「ゴールデンハニーグラミー」「クラウンローチ」「コリドラスパンダ」「コリドラスステルバ

イ」「コリドラスベネズエラオレンジ」「白めだか」です。春が近くなってきたせいか、最近では白めだかが繁殖し始めましたので、稚魚の水槽も仲間入りしました。大きな水槽には白めだか以外の全ての魚たちが混泳しています。それぞれが泳ぐ領域があり、また温かな性格で争いが起きないような種類を選んで連れてきました。可愛らしい姿の色とりどりなお魚や、水槽の底を可笑しな顔で泳いでいるお魚達が気持ちを楽しませてくれます。そのお陰で放射線科に来られる患者様や病院スタッフだけでなく、世話をしている自分達が一番癒されているのかもしれない。

もちろん水槽の独特の臭いが苦手な方も多くいらっしゃると思いますので、出来るだけそのような臭いが少なくなるように毎日チェックしています。

放射線科という堅い印象の名前と空間ですので検査をお受けになる患者様も少し緊張してこられる方が多いと思います。そういった方々の緊張を水槽のお魚達が少しでもほぐしてくれる事を願いながら、楽しく後輩たちと水槽の世話をしていこうと思っています。

春には放射線科の中庭にはカルガモが飛来してきます。季節の名物です。これからは季節を通した名物と

して放射線科受付の水槽もかわいがっていただけたら嬉しいです。

検査をお受けになる患者様、そして忙しく走り回って疲れている病院スタッフの皆様もたまに一瞬だけでも水槽のお魚達を見てみてください。少しだけほっとすることがあるかもしれませんよ。

診療放射線技師 釋迦堂 充



レッドムーンプラティー

バルーンベリフェラ

平成22年4月1日より

予約センターを開設いたします

予約センターでは、今まで主治医のみが行っていた診察の予約日時の変更・取消や東京病院を初めて受診する方や受診したことのある方の新たな診察の予約をお取りすることができます。

〈 予約センター電話番号 〉

TEL 042-491-2181 (直通)

(受付時間 平日の8:30~15:00まで)

※紹介状をお持ちの方は
地域医療連携室 TEL042-491-2934 (直通)
(受付時間 平日の8:30~15:30まで)

予約センターの開設場所



※医師の休診や予約空き状況によってご希望に添えない場合がございます。

※時間帯により回線が大変混みあう場合がございます。

(比較的午後の方がつながりやすくなっております。)

ご不明な点がございましたら予約センターまでご連絡ください。

※このような場合はどうしたら？

Q. 予約をしていなくても診察は受けられますか？

A. 予約されていなくても診察は受けられます。

但し、予約優先の診療となりますので診察状況によって多少お待ちいただく場合があります。

Q. 初めて受診する場合でも予約は取れますか？

A. 当院を初めて受診される方でも前もって診察予約が取れます。

但し、受診日当日のご予約はお受けできませんので、受付時間内に受付し順番をお待ち下さい。

Q. 今まで受診したことがない診療科でも予約が取れますか？

A. 今まで受診したことがない診療科でも、初めての診察予約が取れます。

Q. 紹介状をもっているのですが、予約できますか？

A. 紹介状をお持ちの方は地域医療連携室(042-491-2934)までお電話をお願いします。

専門外来案内

専門外来名	診察日	このようなことでお悩みの方は、ご相談ください
呼吸器関係外来	禁煙(予約制)	水(午前) 木(午前) タバコがどうしてもやめられない方。 (当院の禁煙外来は、平成20年1月より保険が適用となりました。)
	肺がんセカンドオピニオン(予約制)	木(午後) 肺がん治療についてのセカンドオピニオンを希望される方。[30分:5,250円]
	間質性肺炎	水(午前) この病気は「息切れ」と「から咳」がよくある症状です。 治療が難しく、膠原病に合併する場合があります。
	非結核性抗酸菌症	水(午前) 咳や痰が出て、血痰があるなど一見結核にみえますが違います。 結核とそっくりの症状がこの疾病です。他人への感染はありません。
	いびきCOPD(睡眠時無呼吸症候群の検査)	月~金(午前) ご家族などから「いびきが大きい、長く続く」あるいは「ねている時に息が止まる」などと言われた方。COPDを疑われたり、COPD呼吸リハビリを御希望の方。
	アスベスト(予約制)	水(午前) アスベスト(石綿)を扱うお仕事をされた方。 アスベスト吸入による肺の病気についてご心配な方(予約制です)
ものわすれ外来	水(午後) 最近ものわすれのひどい方、アルツハイマー病などが心配な方。 (あらかじめ神経内科を受診して下さい。)	
高次脳機能外来	木(午後) 失語・失行や健忘などの診断、リハビリテーションへの紹介など(要神経内科外来受診。)	
糖尿病	木(午後) のどがかわきやすい、体重が減ってきた。 (無症状が多いので、健康診断で異常を指摘される場合が多い。)	
肝胆脾	金(午後) 肝臓癌、胆嚢癌、胆管癌、膵臓癌や胆石症など、肝胆脾疾患の手術のご相談、お申し込み、セカンドオピニオン等に、専門の医師が対応いたします。	
地域リハビリ相談	木(午前) 連携医の先生方からかかりつけの患者様で、運動・言語・嚥下機能に問題があり、リハビリテーションをご希望の方。(かかりつけ医の情報提供書が必要です。)	

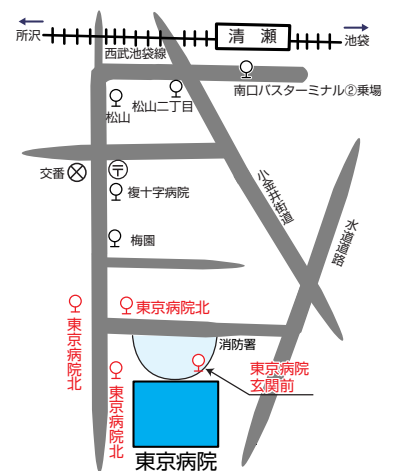
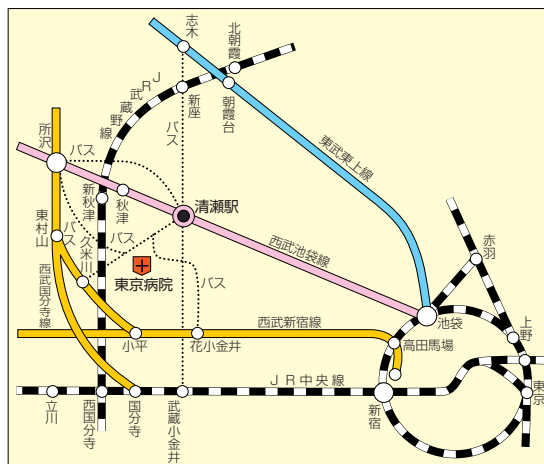
診療時間 8:30~17:15
 受付時間 午前8:30~11:00 午後12:30~14:00
 休診日 土・日・祝祭日および年末年始(12月29日~1月3日)

代表電話番号 042-491-2111
 内線番号がおわかりの方は042-491-4134
 (ダイレクト・イン・ダイヤル)をご利用下さい

医療連携室よりお知らせ 患者様をご紹介いただく場合(医療機関)
 外来診療の予約 : 診療依頼書をFAX送信して下さい FAX 042-491-2125(8:30~15:30)
 CT・MRI検査の申し込み : 医療連携室へお電話下さい TEL 042-491-2934(8:30~17:15)

診療内容 病床数560床

- 総合内科科
- 呼吸器科科
- 消化器科科
- 循環器科科
- リハビリテーション科
- 呼吸器外科科
- 消化器外科科
- 神経内科科
- 放射線科科
- 麻酔科科
- 整形外科科
- 緩和ケア科科
- アレルギー科科
- 泌尿器科科
- 耳鼻咽喉科科



交通

- 西武池袋線 清瀬駅南口よりタクシー5分、または南口バス2番乗り場より久米川駅行・所沢駅東口行は東京病院北下車、下里団地行・滝山営業所行・花小金井駅行は東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR武蔵野線 新秋津駅よりタクシー10分、または西武池袋線に乗り換え。
- 西武新宿線 久米川駅北口より清瀬駅南口行で東京病院北下車。または花小金井駅北口より清瀬駅南口行きで東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR中央線 武蔵小金井駅より清瀬駅南口行のバス路線があります。
- 東武東上線 志木駅南口より清瀬駅北口行のバス路線があります。
- お車でお越しの際は正面よりお入り下さい。(駐車場265台)
 - 30分以内 無料
 - 31分~4時間 100円
 - 以後1時間毎 100円
 - (20時15分~7時 1時間毎300円)